



同友会の活動
はこちらの
QRコードか
らご覧いた
できます。▶

**9**

2026年

月号

発行/群馬中小企業家同友会 〒371-0013 前橋市西片貝町1-300-5 ルアン第二ビル4F TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666 E-mail g-douyu@po.wind.ne.jp

継続は力！参加するたびに会社が強くなる

第31期 経営指針をつくる会・第1講



経営労働委員会主催による「第三十一期経営指針をつくる会」が八月よりスタートしました。今期も全六回・十二日間のプログラムにて設営。企業の道しるべとなる経営指針の成文化と実践で厳しい経営環境を乗り越えるため、二十三社より二十九名の参加申込がありました。

第一講は八月七日（金）・八日（土）の二日間、ビエント高崎を会場に「経営理念の作成と深掘り」をテーマに開催。企業の根幹をなす経営理念の成文化や練り直しを中心に、講義や実習を行いました。

小板橋委員長の開会挨拶・趣旨説明からスタートした一日目は、アドバイザーを務める高橋氏・鈴木氏が「時代認識&自社を取り巻く経営環境」をテーマに、不確実性の高い時代に中小企業が生き残るためのポイントや経営指針の重要性などを講義しました。また、つくる会参加の体験談として、㈱GRACE・細田氏が「やっぱり経営指針は必要だった！」と題して報告。事業規模を急激に拡大するなかで直面した経営課題や自社の変化などを振り返りました。

その後のグループ討論では、講義・報告に込められた熱きメッセージを受け、自社の経営課題と参加目的を改めて明確にするとともに、今後の経営指針作成への想いや目指すべき企業像を深め合いました。

一日目の後半から二日目は、今年度が初参加になるメンバーを中心にしたAコースと、連続参加になるメンバーを中心にしたBコースに分かれて進行。Aコースは「経営理念検討シート」の記入とグループ討論を交互に行い、メンバーからのアドバイスを受けながら、創業者の想いや自社の使命を経営理念に重ねていきました。一方、Bコース

は「企業変革支援プログラム」に基づいて経営課題を抽出した後、参加者同士の実践交流を通じて、今後の取り組みを明確化していきました。

二日目の午前中には「経営理念が会社を変える」と題し、㈱ユニマーク・尾花氏が報告。理念経営への転換を通じて同社がどう変化していったのかを、売上・利益の推移や社員の様子などを交えて紹介しました。

次回以降、環境分析や財務分析、一〇年ビジョンや経営方針、経営計画などの作成を経て、第六講では発表会が行なわれます。依然として厳しい経営環境の渦中にありますが、経営指針の成文化と実践が必ずや力になることでしょう！



失敗(しくじり)が人を成長させる！

伊勢崎支部7月例会

七月二十一日(火)、メガネのイタガキ文化ホール伊勢崎会場に「伊勢崎支部7月例会」を開催。(株)HAWORD、代表取締役・宮崎雄一氏が「Happiness」失敗(しくじり)が人を成長させる！と題し、波乱万丈の人生を振り返りました。

宮崎氏は地元熊本で事業を多角化し、若くして成功を収める

ものの、経営知識がないまま我欲に走った結果、多額の負債を抱えて自己破産。逃げるようにして辿り着いた群馬では、土木会社で働きながら十年にわたる借金返済の日々を経験。長男の誕生を転機に「人を喜ばせ、感動させたい」という自身の原点に立ち返り、イタリア料理店「ベスカ」の開業に至ります。

自身が最も幸せになれる方法を「人を幸せにすること」と定義し、



経営理念を「Happiness(ハピネス)」とした宮崎氏。特に注力したのは「子供をターゲット」にした経営戦略で、見える(魅せる)ピザづくりや子供専用ポイントカード、店長との名刺交換などで口コミの種を蒔き続け、繁盛店へと成長させてきました。

報告の最後に宮

崎氏は、急逝した親友のエピソードに触れ、「誰にでもできることを、誰にもできないくらいやり続けること」の大切さを強調。特別な技術や理論よりも「目の前の人を喜ばせたい」という一途な想いが経営の本質であることを訴えました。

その後は「これまでの失敗(しくじり)と、それをどう糧にできたか」をテーマにグループ討論を実施。参加者それぞれのしくじりエピソードの交流を通じて、経営者として必要な価値観や挑戦する重要性などを語り合いました。

環境を思う、未来を想う
あらためて誓う
上武印刷

優れた環境適応性。
より高精度で美しい仕上がりに
「水なし印刷」システム

「水なし印刷」は、湿し水を使用せず有害な廃液を0に、その結果CO₂を削減します。環境への負荷が格段に少ない印刷システムです。

ムダな廃棄物を出さない。
必要な時に必要な部数を
オンデマンド印刷

オンデマンド印刷は、「必要な時、必要なだけ」の印刷でムダがなく、環境面で優れています。また、印刷コストを抑え、納期も短縮できます。

私たちは、環境にも、お客様にもやさしい企業を目指します。

群馬県環境GS認定事業所

上武印刷株式会社
〒370-0015 高崎市島野町890-25
TEL 027(352)7445(代) E-mail eigyo@jp-t.co.jp
FAX 027(352)2953(営業) URL http://www.jp-t.co.jp/

 FSC
www.fsc.org
COC-017081

**未来の仲間
に魅力が伝わる
メッセージを**

Que Project inc.  
合同会社キュー・プロジェクト <https://que-project.co.jp>

▶リクルーティングプランニング
▶デザインツール制作

Geminiで自動仕訳
Googleの生成AIで中小企業の経理をサポート

KEEPERClub

同友会 株式会社 シスプラ 0120-638-377 

人が人らしく働く組織

沼田支部7月例会

沼田支部は七月二十九日(水)、利根沼田文化会館を会場に支部例会を開催。「人が人らしく働く組織」自律分散型組織という考え方を」と題して、(有)ノームランド高橋、社長・高橋宣明氏が、自身の学ぶ「進化型組織デザインプログラム・DXO(ディクソー)」の考え方を報告しました。

従来の組織(意思決定のプロセス)を管理型から進化した型へアップデートする必要性や、そのための手法をDXOのテキストを用いて解説。情報の透明化を通じて組織内の分断を解消するプログラムなども紹介していました。

後半では「アイ・メッセージ」を用いた対話形式のワークショップを体験。「わたしは」の主語で自身の感情を伝える、心理的安全性の高い組織づくりを体験しました。

意見交換では、ビジネスモデルによる組織形態の違いや技術力の視点から鋭い意見も飛び出し、同友会らしい本音の議論が展開されました。



参加者アンケートには「既存の組織と組み立ては違うが、社員間のコミュニケーション向上の効果がありそう」「組織の在り方を見直すきっかけになった」「導入した成功事例をもっと聞きたい」といった感想が綴られていました。

企業再生請負人

前橋支部7月例会



前橋支部では、七月二十二日(水)、アメイジンググレイス前橋を会場に「前橋支部7月例会」を開催。「企業再生請負人」をテーマに、「V字回復、その具体的な施策」と題して、有料職業紹介などを行う、(株)Progress、代表取締役・石井亮氏が、前職で取り組んだ企業再生の経験を赤裸々に語りました。

石井氏は、倒産寸前だった企業の再建に挑んだ経緯を、その時々に出した戦略的な施策とともに報告。遠方の同業他社と組む「遠交近攻」戦略や、徹底したコスト削減と論理的な社

員教育などにより数年で業績をV字回復させた実績などを紹介しました。医療業界内での立ち回りやメーカー同士の対立など、さながらドラマのような聞きごたえのある体験報告となり、石井氏の圧倒的な行動力が伝わる内容でした。

現在は、その経験を基に学生と地元企業を繋ぐ、群馬県特化型就職支援事業を展開し「課題を放置せず具体策で行動する」という信念のもと、大学・企業と連携しながら、県内就職人口を増やし、地域経済の活性化に向けた挑戦を続けています。

アルミ精密部品の切削加工メーカー 株式会社 エーピーエム

充実した設備と長年培った確かな技術力で
お客様のご要望にお応えします！

〒373-0847 群馬県太田市西新町103-2
TEL0276-30-4058 FAX0276-30-4059
URL: <http://www.apm-f.com> E-mail: fuse@apm-f.com

あ、車が足りない! そんな時の強い味方!!

スポット便から定期配送まで! 軽～4t車対応!
平・ウイング・パワーゲート車各種ご用意しております。

見積無料

一般貨物運送業
有限会社 翔栄サービス

お気軽に
お問い合わせ
ください

☎0270-64-2429 〒370-1104 群馬県佐波郡玉村町上福島752
URL: <http://www.showei-service.com> E-mail: showei@cameo.plala.or.jp

愛郷心を育み、次世代に誇れる会社を創る

富岡安中支部7月例会



七月二十四日(金)、富岡地域づくりセンターを会場に富岡安中支部7月例会を開催。(株)協進サクセス、常務取締役・小和田翔矢氏が、「愛郷心を育み、次世代に誇れる会社を創る」と題して、三代目経営者としての実践報告を行いました。

小和田氏は、小学生の頃に父

から言われた「お前が継がないなら会社を畳む」という言葉を受け「それでいいわけがない」と、子供ながらに腹を括り、会社を継ぐ決意と責任感が目覚めた瞬間として、その当時を振り返りました。

大学卒業後の米国留学、半年間の職業訓練校での寮生活を経て自社復帰後は、



徹底した5S活動による現場環境の改善や、年功序列から「機会の平等」を重んじる評価制度への転換など、組織づくり・社内風土改革の取り組みが紹介されました。また、現在直面している技術継承の壁、年齢構成の偏りといった課題も赤裸々に共有されました。

「技術(ものづくり)・仕組み(良い経営を地域に広

げる)・心(日本の精神)」を次世代に繋ぐ決意を語る小和田氏の報告は、多くの参加者の胸を打ちました。

報告後のグループ討論では「あなたは次世代に何を残したいか?」をテーマに、活発な意見交換が行われました。

参加者アンケートには「現場の課題に真剣に向き合う姿・想いが印象的だった」「何のために経営しているのか、改めて自身に問い直す機会をもらった」「投資と浪費について考えさせられた」といった感想が記されていました。

軽量鉄骨システム建築 プレハブハウス

用途に合わせ自由設計、コスト削減(事務所、店舗、倉庫、他)

プレハブパネル工法は規格部材を工場生産 経済性に優れ、短工期

株式会社 三栄工業

〒378-0002 群馬県沼田市横塚町 896-2
TEL. 0278-20-1110 FAX. 0278-22-2102
URL <http://kk-sanei.net/>

限りある資源を、次世代へ。

株式会社エスティビー
Zero Emission Stability Topline Business, Co., Ltd.

経営理念「絶やさぬために」
私たちは、熱源・静脈の循環空気で、人と社会の生命活動を支え続けます。

住所 〒379-2123 群馬県前橋市山王町 1-19-14 連絡先 TEL: 027-212-3312

『同友ぐんま(通常号)』

広告募集

【広告料】2万円(一口×6回掲載)

【スペース】縦44mm×横87mm(一口分)

*掲載を希望される場合は、同友会事務局までご連絡をお願いいたします

群馬中小企業家同友会・事務局

TEL 027-232-0001 FAX 027-232-0666

社長は健康でこそ経営できる

高崎支部7月例会

七月二十八日(火)、ビエント高崎を会場に「高崎支部七月例会」を開催。(株)Calm Living Dr. 代表取締役・井上大介氏(高崎支部)が「社長は健康でこそ経営できる」未病という警告サイン 気づいていますか?」と題して報告しました。

井上氏は「社長が突然倒れたら」というシミュレーションを紹介した上で、健康と病気の境界線である「未病」という警告サインを見逃さない重要性を指摘。「経営者の未病放置は個人の問題ではなく、従業員や取引先、企業の存続を脅かす『経営リスク』である」と断言しました。また、病気になるてからの治療ではなく、日々の運動や食生活改善といった「一次予防への投資こそが究極のリスクヘッジである」と強調しました。

報告後半には、同社の理学療法士・本間佑介氏の指導のもと、参加者全員でストレッチやバランスチェックを実施し、日



頃の運動不足や自身の身体の状態を再確認。最後に井上氏は会社の健康は社長の健康から始まる。医学的根拠に基づくストレッチを経営戦略に」と、健康経営の実践を呼び掛けました。報告後のグループ討論では、「あなたが倒れたら…の準備はできていますか?」をテーマに意見交換。参加者からは「健康は最大の資産だと再認識した」「自分がいなくても回る仕組みづくりと同時に、自分自身のメンテナンスを今日から始めた」となどの決意が聞かれました。

農業体験&納涼会

太田支部7月例会



太田支部では、七月十七日(金)、二部制の例会&納涼会を開催しました。

第一部では、(株)久保田農場、社長・久保田賢治氏(太田支部)協力のもと、「いただきますから学ぶ経営の本質」をテーマに農業(収穫)体験を実施。あいにくの悪天候となつてしまいましたが、ビニールハウス内に整然と並ぶナスの収穫を体験できました。久保田氏よりハサミを入れる枝の説明や、無駄なく作業を進めるコツなどがレクチャーされ、参加者は動きを確かめながらナスに手を伸ばしま

した。また、野菜流通の仕組みや、植え替えのタイミングなど、生産者ならではの苦悩も聞くことができ、食卓に並ぶまでにどれだけの手がかけてられているのかを実感する機会となりました。

第二部では、会場を移動して納涼会を開催。第一部の収穫体験を踏まえ、乾杯ではなく生産者への感謝の念を込めた「いただきます」でスタートした納涼会は、夕方から降り続く雨により、暑さを感じることなく時間が過ぎていきました。

～支援金のお願い～

令和8年熊本地震に際し、中同協では全国の同友会に支援金の取り組みを呼びかけ、会員の皆さんに募金をお願いすることとなりました。皆さまのご協力をお願いします。

直接中同協の支援金口座に振り込む場合は、下記を参照ください。

中同協の支援金受付口座 みずほ銀行 四谷支店 普通 0892655

中小企業家同友会全国協議会 事務局長 池田泰秋

明日から使える 生成AI超入門

渋川吾妻支部7月例会



七月二十三日(木)、渋川市中央公民館を会場に「渋川吾妻支部7月例会」を開催。「明日から使える生成AI超入門」業務が変わるー経営が変わるー」をテーマに、(株)シェリー、取締役・清塚迅氏(渋川吾妻支部/会員登録は清塚社長)が自社での生成AI活用事例を交えて報告しました。

清塚氏は、①その場で撮影した参加者の写真とイベント概要をもとに「告知ちらしのデザイン案」を生成、②手書きのホワイトボードの写真一枚から「解説スライドと音声マニュアル」を生成、③手書きの帳簿データ

を「Excelデータ」へ変換するなど、自社での活用事例を交えてデモンストレーションを実施。活用のポイントとして「完成度七〇%程度の「叩き台」が瞬時に出来る上がるのが生成AIの凄さ。まずは一步を踏み出し、色々と使い倒してほしい」と参加者に訴え掛けました。

報告後のグループ討論では「生成AIでこんなことできる?こんなことしてます」をテーマに各社の活用事例を交流。AIを単なるツールとしてではなく、経営を加速させるパートナーとして捉え直す、実り多き時間となりました。

変革が生み出すギャップ

桐生みどり支部7月例会

七月二十九日(水)、桐生市職業訓練センターを会場に「桐生みどり支部7月例会」を開催。菊池測量登記事務所・菊池剛氏(茨城同友会副代表理事)が「変革が生み出すギャップ」技術革新と組織変革で挑む事業再定義」をテーマに自身の経営体験を報告しました。

かつての特定顧客への高い依存から脱却するため、3D計測やドローンなどの最新技術を導入し、市場を都心や農林業分野へ拡大させて生産性を劇的に向上させてきた菊池氏。しかし、変革を急ぐあまり社員との技術・意識の格差(負のギャップ)が生じ、社員が置き去りとなる課題に直面しました。

菊池氏は、自分だけが突出する「部分最適」では会社は守れないと痛感。現在はその反省から、基礎業務を通じて段階的にスキルを磨ける「成長の階段」を収益モデルに組み込み、社員と共に成長できる組織づくりを目指しています。

報告後は、茨城同友会の例会で実施している「本音のフィードバックタイム」が設けられ、報告者に対する熱いアドバイスや経営者としての覚悟を問う質疑が投げ掛けられました。



続くグループ討論では「社長と従業員が共に成長できる会社にするために、私たちにできることは何か?」をテーマに意見交換。「技術を追い求めるだけでなく、いかに社員に納得感を持ってもらうかが大切」「自社の強みを数値化し、教育に落とし込む仕組みが必要と感じた」などの意見が出され、変化の激しい時代を乗り越える組織づくりの重要性を分かち合いました。



[埼玉同友会会員]

みほし 藝苑

50年分の在庫処分 アウトレットセール開催

モールドィング・タイル・ピューラ・他

玉川工場 現地販売

▶埼玉県比企郡ときがわ町大字五明591

0493-65-2121

受付:月曜〜金曜日/10:00〜16:00

応募フォーム

来場予約はこちら

tamagawaoutlet@mihasi.co.jp

メールでも24h受付中!



会員たんしん

同友会のホームページで
会員検索できます。

【自社製水機を寄付】

島田工業(株)

精密板金加工を手掛ける島田工業(株)(取締役会長・島田利春氏/伊勢崎支部所属)は、自社開発した製水機「透美水(とみこ)」を境いよく保育所に寄付した。同園で寄贈式が開かれ、園児がかき水を食べたり水を触ったりして冷たさを体感した。

この製水機は、水道水から不純物を取り除き、透明度が高く溶けにくい水が作れるという。島田渉社長は「おいしいかき水を食べて元気に育って」とあいさつ。飯島実穂子所長は「快適に過ごせるように、飲み物などいろいろな用途で使いたい」と感謝した。

[7/30付上毛]

【小栗 米国滞在時の味】

(株)大和屋

コーヒー製造販売の(株)大和屋(取締役会長・平湯正信氏/高崎支部所属)は31日、2027年のNHK大河ドラマ「逆賊の幕臣」の主人公で、同市ゆかりの小栗上野介忠順にちなんでドリップコーヒー「小栗公珈琲 幕臣ダークロースト」を発売した。小栗が遣米使節団の一員として滞在した19世紀の米国で親しまれたコーヒーを再現し、1パックで二通りの味わいを楽しめる。

小栗関連の土産品開発を支援する市小栗上野介プロジェクト推進協議会の認定商品。4パック入り891円、1パック210円。前橋、高崎両市の直営店や同社のオンラインショップ、一部のグループ店などで販売する。

[8/1付上毛]

【牛乳ができるまでを見学 酪農牧場で体験ツアー】

須藤牧場

牛乳ができるまでの工程を知ってもらおうと、県牛乳普及協会と上毛新聞社は31日、「家族で学ぶ!牛乳のひみつ」体験見学バスツアーを行った。参加者約40人が前橋市の酪農牧場や牛乳製造工場を巡り、普段は見ることのできない現場を見学した。

一行は同市泉沢町の須藤牧場(代表・須藤晃氏/前橋支部所属)を訪れ、搾乳機械、保管用タンク、牛のシャワールームなどを見て回った。代表の須藤晃さんは「牛にストレスがないように部屋や餌の管理を徹底している。牛乳ができる仕組みを知ってほしい」と述べた。

[8/1付上毛]

【お金の使い方 ゲームで学ぶ】

しのめ信用金庫

しのめ信用金庫(理事長・横山慶一氏/富岡安中支部所属)が主催する金融教育「小学生のためのマネーラボ」が1日、高崎市の同信金高崎支店で開かれた。5~6年生を中心に24人が、ゲームを通じて楽しみながらお金の使い方を学んだ。

子どもたちは6チームに分かれ、同信金の新入職員がそれぞれサポートした。「お金の色分けゲーム」では、月20万円の給料を貯蓄や投資に振り分け、6カ月でどれだけ増やせるかに挑戦した。

[8/2付上毛]

【反射材普及促進に貢献】

(株)群馬クレインサンダーズ

交通安全の啓発に貢献したとして、県交通安全協会はバスケットボール男子Bリーグの群馬クレインサンダーズ(代表取締役・阿久澤毅氏/太田支部所属)の運営会社へ感謝状を贈った。

同社はチームマスコット「サンダくん」をデザインした反射材の作成や、今年2月のホーム戦開催時に反射材着用を呼びかけるキャンペーンに協力した。

[8/4付上毛]

【優良建設業者表彰 15社19人】

トーモ(株)

伊勢崎市が発注し昨年度に完成した建設工事で、特に優れた事業所や技術者を表彰する優良建設業者表彰式が4日、市役所で開かれ、15社と技術者19人を表彰した。

表彰された建設業者は次の通り。

土木 トーモ(株)(取締役副社長・清水晴哉氏/伊勢崎支部所属) ※会員企業のみ抜粋。 [8/5付上毛]

【そば打ち腕前競う】

(株)ダイコー

第7回全国高校生そば打ち大会が5日、太田市の薮塚本町中央公民館で開かれた。本県を含む3県の6校から個人戦に7人、団体戦に7組が出場し、そば打ちの腕前を競った。

同市熊野町の日本そば文化学院(斎藤胡依理事長/株)ダイコー・代表取締役/太田支部所属)が主催した。 [8/8付上毛]

【私募債寄付】

サラフジ(株)

サラフジ(株)(代表取締役・佐藤孝志氏/前橋支部所属)。高崎信用金庫の「しんきんSDGs私募債『ちいきのミライ』」で渋川工業高校にiPadとラミネーター(約11万円相当)。 [8/8付上毛]

【オペラの魅力 子どもへ】

五州園(株)

前橋市前箱田町のメゾソプラノ歌手、松原広美さんがオペラやミュージカルを中心に歌う子ども合唱団「アメイジングキッズコーラス」を立ち上げる。結婚式場「アメイジンググレイス前橋」(五州園(株)、代表取締役・萩原隆史氏/前橋支部所属)のチャペルを練習会場に、豊かな響きを感じながら音楽に親しむ。

アメイジンググレイス前橋は、県民会館の廃止や前橋テルサの閉館で不足する市内の文化ホールを補おうと、チャペルに今春、ピアノを導入した。音楽家によるコンサートを毎月開いている。運営会社の萩原隆史社長は「クラシックとの接点をここで作りたい。合唱団を通じて親子の関わりを持ってほしい」と話す。

[8/9付上毛]

【歌と踊りで感情表現】

合同会社コアヴォイス・プロデュース

桐生、みどり両市を拠点に活動する教室「ミュージカル・カンパニー・コア」(合同会社コアヴォイス・プロデュース、代表・大畠みどり氏/桐生みどり支部所属)によるミュージカル・レビューショーが10日、桐生市の美喜仁桐生文化会館で開かれた。家族連れを中心に100人超が喜びや悲しみといった感情を表現した歌や踊りを楽しんだ。

教室を主宰する大畠英人さん、嶋村(大畠)みのりさん夫妻から指導を受ける5~74歳の約30人が出演。「ザ・スポンジボブ・ミュージカル」より「ただのスポンジ」「スーパースター救世主」などを披露した。

[8/11付上毛]

【まきストーブの機器開発】

(株)上野商店

まきストーブ販売の(株)上野商店(代表取締役・上野正一氏/高崎支部所属)は、まきを燃やした際に出る煙や臭いを大幅に低減する室外機タイプの機器を開発した。自社製品を本格的に開発するのは初めてで、9月1日に発売する。煙への懸念からまきストーブの導入が難しかった個人や商業施設向けにPRし、ストーブ本体と合わせて販売拡大を目指す。

上野正一社長が10年ほど試作を重ねて開発した。ストーブの煙をフィルター内に安定して送る方法がネックだったが、耐熱性の高い送風機を使うことで実用化に至った。 [8/20付上毛]

第4回 理事会報告

日時 八月四日(火) 十五時
会場 オーベルジュ音羽倶楽部

出席者(順不同・敬称略)

正副代表理事／町田、杉崎、阿久戸、佐藤、小林、理事／小坂橋、山崎、関口、石原、茂原、佐藤、周藤、石井、諏訪、阿久戸、池沢、本多、神保、橋田、中村、田村、事務局／阿久澤、竹内、佐藤(役員計二十一名)

【議事】

阿久戸副代表理事が議長をつとめ、杉崎代表理事挨拶のもと、第四回理事会開会。尚、終了後に役員研修交流会が控えているため、議題をしぼっての開催となりました。

1. 入退会者承認と仲間づくり推進について

前回理事会以降の入会者四名、退会者一名を承認。会員数は四九八名となりました。

2. 中同協定時総会in静岡&全国幹事会の参加報告

中同協定時総会in静岡の参加報告が第八分科会座長の関口氏、

報告者の杉崎氏よりありました。また、全国幹事会の参加報告が町田代表理事よりありました。

3. 前橋国際大学・企業人オムニバス講座の講師派遣依頼について

共愛学園前橋国際大学より、企業人オムニバス講座における講師派遣の依頼があり、これを承認しました。また、合わせて各支部への登壇者選任依頼が共同求人委員会よりありました。

4. その他・案内連絡事項

各組織担当者より、活動報告や今後の計画、依頼事項などがありました。

5. 第五回理事会の開催確認

次回理事会を左記の通り開催することとが確認されました。

■日時／九月一日(火)

■会場／同友会事務所

＋ウェブ(併用)

【役員研修交流会】

理事会終了後には役員研修交流会を開催。「同友会役員としての覚悟と実践」と題し、正副代表理事五名による問題提起が行われました。支部づくり(佐藤氏)・共育(阿久戸氏)・経営指

針(町田氏)・共同求人(杉崎氏)・政策(小林氏)の五つの視点から、同友会の基本的な考え方や自身の経験談、経営実践などを織り交ぜて率直に語りました。

その後は「問題提起を受けて実践すべきこと」をテーマにグループ討論を実施。「将来に希望」を持てる会社づくりが役員としての務め、「自社での実践と成果。何よりも成果を上げることが一番の説得力になる」率先垂範。自分が役員である意味を改めて明確にする必要性を痛感した」など、各テーブルで活発な意見が交わされました。

また、第二部として懇親交流会が行われ、支部を超えて役員同士が交流を深めたのはもちろん、群馬同友会の今後の成長・発展を誓い合う機会ともなりました。



新 会 員 ご 紹 介

8 月 度 常 任 理 事 会 承 認

会 員 名 簿 追 加 録 (順 不 同 ・ 敬 称 略)

企業名・役職・氏名・生年・所在地・電話・FAX・業務内容・趣味・紹介者

株 興 栄



代表取締役
南 恭 仁
S59年生

〒370-0018 高崎市新保町1719
TEL: 027-353-1777
FAX: 027-353-4222
賃貸および売買の仲介
ライブ鑑賞、カラオケ
【紹介者／志村純子】

当社は、高崎市新保町にて不動産の仲介業を行っております。同友会で多くの皆様と共に学び、自身の成長・自社の経営に活かしたいと思っております。よろしく願いいたします。

深明建設(株)



代表取締役
深 津 達 也
S55年生

〒370-0011 高崎市京目町788-1
TEL: 027-329-6922
FAX: 027-386-2332
建設土木工事、外構工事、舗装工事
ゴルフ

【紹介者／志村純子】

平成24年に榛東村にて創業し、令和4年に高崎市京目町へ移転。高崎・前橋を中心に造成・外構・舗装工事を請け負っています。地域に根ざし、確かな技術で快適な環境づくりを目指して取り組んでいます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

UMEU CREATE



代 表
伊 藤 龍 也
S61年生

〒370-3608 北群馬郡吉岡町下野田1123-5 ドミール吉岡201号室
TEL: 090-5508-1616

AI導入、DX伴走支援、業務システム開発、AI研修、中国からの調達支援
空手、DJ、サウナ、映画、麻雀
【紹介者／眞下康久、川田直嗣】

群馬県内の中小企業様を中心に、AI導入・DX伴走支援を軸に、業務システム開発やAI研修、中国での生産・調達支援を行っております。現場に入り込み、無理なく使い続けられる仕組みづくりを心がけています。会員の皆様と学び合いながら精進してまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(有)勝田塗料店



代表取締役社長
町 田 広 樹
H2年生

〒370-3608 北群馬郡吉岡町下野田1618
TEL: 0279-54-9211
FAX: 0279-54-9212
外壁塗料の販売 (一部自補修塗料の扱いあり)
野球、ゴルフ

【紹介者／妹尾尚樹】

有限会社勝田塗料店の代表を務めております。塗料を通じて地域の住まいづくりに携わっています。同友会では、さまざまな業種の皆様との交流を通して経営者としての視野を広げ、学びを自社の成長と地域への貢献につなげていきたいと思っております。よろしく願いいたします。

高崎支部

高崎支部

太田支部

渋川吾妻支部